

—山家宿駅初代代官—

きり やま たん ば のかみ まご べ え  
桐山丹波守孫兵衛

桐山丹波守孫兵衛

山家上町のなかほどに、恵比須石神像が祀られています。その背面には山家宿駅の由来が刻まれています。風雪のため判読は困難で、資料によれば「当町初建之事。去慶長拾六年辛亥拾月上旬、播州之住人桐山丹波守創造□□□云々」とあります。

桐山丹波守孫兵衛は播州(兵庫県の南西部)の出身で、黒田職隆・孝高および長政・忠之二代の藩主に仕え、朝鮮の役では長政に従って碧蹄館で戦い、蔚山城に加藤清正軍を救援するなど、黒田25騎の一人として勇名を馳せました。

慶長5年(1600)、関ヶ原合戦の際、豊前中津城にいた黒田孝高は徳川方につき、西軍の毛利勝信を攻め降ろし、その勲功により筑前一国52万石が与えられ、名島城を

経て福岡城に移りました。桐山孫兵衛もこれに従い福岡に移りました。

翌6年3月、長政から「御笠郡において其の方へ預け置く代官所」として、二日市村外1334余石を与えられ、同時に知行(領地)として御笠郡内に孫兵衛分三千石、嫡子作兵衛分三百石が与えられました。

同7年には、その代官所の範囲も御笠郡内の山家・下見・岡田・長岡・牛頸5ヶ村と隈村の一部に広がりました。その時、四千五百石の知行目録を受けましたが、孫兵衛分四千石、嫡子作兵衛分三百石、孫兵衛女房分二百石となっています。

2年後の9月には、孫兵衛の御笠郡における代官所は、更に千百余石も増加しました。この頃、孫兵衛は大炊助と名乗っていたようです。

同12年(1607)12月には夜須郡馬田村に、加増地として2408石余が与えられています。このうち千石は大炊助分、五百石は作兵衛分で、残りは代官所分の蔵入地でした。これにより孫兵衛の知行地は五千石となっています。

山家宝満宮の宮司が元文2年(1737)に記した「山家上町の始まりは慶長十四(1609)己酉歳なり。元文二丁巳歳まで百二十九年に成るなり」とする古記録があります。このころ孫兵衛は山家宿駅に代官として在住していたと思われ、慶長16年(1611)に概ね町割りを完成したことが冒頭の恵比須石神像の銘文からわかります。

げん  
元和9年(1623)9月、黒田長政の次男  
なが  
長興が秋月五万石の藩主となった折り、夜  
須郡馬田村が秋月藩領に編入されたため、  
孫兵衛の知行地分千五百石は御笠郡内の8  
ヶ村と替えられています。この時の目録の  
宛名は桐山丹波守となっていますが、丹波  
守を称したのは、記録によると慶長20年(1615)  
5月で、山家宿駅代官時代のことです。

孫兵衛は寛永2年(1625)に亡くなっ  
ていますが、その墓所は代官所の裏の小高い  
城尾山(通称丹波山)にあります。

『筑前国続風土記附録』に「野外山鳥と  
云所に、桐山丹波丹齋が墓有。石面に榮譽  
梅翁丹齋居士と記せり。丹齋は天正年中よ  
り如水公につかへ功勞あり。ゆへに厚禄を  
賜り幸臣に列せり。晩年此邑に退居し、寛  
永二年三月拾七日七十二歳にて終われり」  
と記されています。墓は五輪塔で、現在で  
は五輪のうち火輪が欠けています。戦時中、  
この一帯が陸軍省の土地になったので、や  
むなく墓を移転し、終戦後再び元の場所に  
戻す際に紛失したそうです。墓石には『続  
風土記付録』の記載どおり「榮譽梅翁丹齋  
居士」と刻まれています。墓所には桐山丹



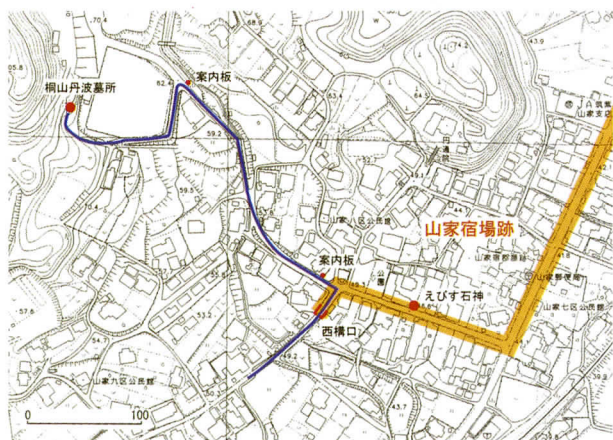
桐山丹波の墓

波の事績を彫った旧碑がありますが、風化  
して辞句が判読困難なことから没後百年を  
記念し、享保9年(1724)3月17日に子孫  
の桐山丹栄他2名によって、五輪塔を中心  
として左右に新碑が建てられました。

孫兵衛没後その知行分は悉く分知され、  
嫡子作兵衛利行に二千石、孫の六兵衛(三  
代作兵衛利房)に四百石、孫の市郎兵衛一  
章に三百石、次男孫兵衛利章に三百石、作  
兵衛女房に二百石、小河内蔵允(孫兵衛養  
子、妻の実家の小河家を再興。原田宿駅の  
初代代官)に二千石、残り千石は大音彦衛  
門・三木孫左衛門・豊田善太夫・木村平左  
衛門・渡辺文衛門にそれぞれ分知されたと  
あります。このとき孫兵衛の御笠郡預かり  
はなくなったようです。

また、孫兵衛の家臣であった志方彦太夫  
は、寛永11年(1634)5月10日、作兵衛  
利行が52歳で死亡した際に殉死していま  
す。彦太夫は冷水峠の開削にもあたり、山  
家宿創建の由来を恵比須石神に刻んだ人  
です。その功あって、倅の八左衛門が家督相  
続した際、作兵衛利房は百石を分知してい  
ます。

なお、桐山家の菩提寺は福岡市博多区御  
供所町の妙楽寺にあります。(深町希彦)



桐山丹波墓所の位置図